

単元名 国力の充実をめざす日本と国際社会

配当時間 9時間

単元の目標 (1) 大日本帝国憲法の発布や日清・日露戦争、条約改正、科学の発展などを基に、日本の国力が充実し、国際的地位が向上したことを理解するとともに、明治政府に関わる人物の業績や当時の人々の生活の様子、当時の国際関係などについて資料等を活用して調べ、まとめることができる。

(2) 自由民権運動の進展、大日本帝国憲法の発布や帝国議会の開設、不平等条約の改正などの事象を関連付けたり総合したりして、日本の国際的地位の向上を目指す明治政府の意図や世の中の変化の様子を考え、表現することができる。

(3) 日本の国力の充実や国際的地位の向上に関わる人々の思いや願いなどについて、意欲的に追究しようとする。

標準的な展開例

06030207_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 絵図を基に話し合い、単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 西南戦争や舞踏会の様子の絵図、年表を見て気付いたことを話し合い、学習問題をつかむ。 <p>★明治新政府は、どのような政治を進めていったのだろう</p> <p>○ 学習問題について予想し、話し合う。</p> <p>○ 予想を基にして、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調べる内容…自由民権運動、大日本帝国憲法と帝国議会、不平等条約改正、日清・日露戦争、世界で活躍する日本人、産業の発達、社会運動 <p>調べる方法…教科書、資料集、図書資料、インターネットの活用</p> <p>表現の仕方…ノートにまとめる</p> <p>2～3 新しい政治の仕組みができるまでの過程を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政府に対して不満をもっていた人々の動きについて調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 演説会の様子 ・ 西南戦争（西郷隆盛） ・ 板垣退助（自由民権運動、自由党） ・ 大隈重信（立憲改進黨） ○ 大日本帝国憲法の特徴と帝国議会について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 伊藤博文 ・ 日本国憲法との違い <p>4～6 条約改正、中国・ロシアとの戦いについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不平等条約改正の動きについて調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 治外法権を認める、関税自主権がない ・ ノルマントン号事件によつての改正へ向けた声の高まり ・ 活躍した人々（陸奥宗光、小村寿太郎） <p>○ 中国・ロシアとの戦いについて調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝鮮をとりまく列強の様子（ビゴーの風刺画） ・ 日清・日露戦争とその影響 </p> <p>○ 日露戦争後の日本と世界の様子について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 韓国、中国（満州）の様子 ・ 第一次世界大戦への参戦 </p> <p>○ 世界で活躍した日本人について知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 北里柴三郎（破傷風の治療、ペスト菌の発見） ・ 野口英世（黄熱病の研究） ・ 津田梅子（岩倉使節団、女性教育をすすめる） </p> <p>7～8 産業の発達と人々の暮らしの変化について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 産業の発達について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 八幡製鉄所 	<p>・ P.174～175「西南戦争の様子」「鹿鳴館での舞踏会の様子」の絵図や年表から、武力での訴えが通じなくなったことや、服装が欧米化していること、憲法が発布されていることに気付かせ、明治政府がどのような国をつくらうとしていたか話し合わせる。</p> <p>【評】絵図や年表を基に話し合う活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <p>・ 自由民権運動は各地に広がり、政府は厳しく取り締まったが、ますます運動は高まっていたことを押さえる。</p> <p>・ 憲法に基づく議会政治、自由民権運動を受けて民意を反映した成果が現れたことを確認し現在の日本につながる下地ができていることに気付かせる。</p> <p>・ 「憲法と政治のしくみ」の単元を歴史学習の後に行う場合には、教科書の内容に配慮する</p> <p>【評】新しい政治について調べる活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 日本の国際的地位を高め、国力を向上させるために政府が行ったことを確認させる。</p> <p>・ ノルマントン号事件の裁判結果に日本国民の不満が高まったことから、条約改正への思いが高まったことに気付かせる。</p> <p>・ 条約を結んでから約50年もの月日をかけて改正に向けて努力をしていた日本の取組に目を向けさせる。</p> <p>・ 教科書P.182を参考に、日本の領土がほぼ決まったことを確認する。</p> <p>・ 日本が朝鮮半島に勢力を伸ばそうとした理由を考えさせる。</p> <p>・ 日本海海戦において活躍した東郷平八郎を取り上げる。</p> <p>・ 近隣諸国に与えた影響については、列強の大陸への進出などの時代背景を踏まえさせ、広い視野から考えさせる。</p> <p>・ 教科書P.187を使い、欧米の学問や技術を習得し近代化を目指す潮流があったことを想起させる。その中で輝かしい功績を残した科学者達が現れたことを説明する。</p> <p>・ 厳しい労働条件で働いていた女性労働者の支</p>

- ・公害（足尾銅山鉍毒事件，田中正造）

○明治・大正時代の人々の様子について調べる。

- ・苦しい生活，多くの差別
- ・社会運動（女性の社会進出，全国水平社の創立）
- ・関東大震災
- ・社会運動の影響（25歳以上の男性への選挙権，社会運動を取り締まる法律）

9 単元のまとめをし，学習の振り返りをする。

- 単元のまとめをし，話し合う。

えもあり，生糸の輸出額が世界一にまでなったことを捉えさせる。

- ・産業の発達により，新たな問題が起こってきたことを捉えさせる。
- ・社会運動の成果として，選挙権が男子のみに認められたが，不十分なものであったことや社会運動を取り締まる法律（治安維持法）が制定されたことを補足する。

- ・条約改正に向け，国力の充実を図っていたことや，世界で活躍する人々が出てきたこと，苦しい立場に立たされていた人がいたことなどを個人でまとめさせた後，学級全体で交流し，考えを深めさせる。

【評】自分の考えをノートにまとめたり，話し合ったりする活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】

憲法の学習と順序を入れ替えて行ってもよいが，教科書の記述には配慮する。